

平成15年度がはじまり、留萌市の第4次総合計画も、今年度で7年目。いよいよ仕上げの時期に入ります。我が国の経済は、依然として厳しさを脱しきれず、先行きの不透明な状況が続いています。地方分権や市町村合併問題など、市町村を取り巻く課題も多く、自主・自立した自治体運営に向けた取り組みが必要となっています。では、留萌市は今年どんな仕事をするのでしょうか。そして、それを支える財政はどうなっているのでしょうか。

市民とともにする仕事

現在の留萌市には、市民の生活や営み、子どもの育成、お年寄りへのいたわりなど、将来の発展のために取り組むべき課題がたくさんあります。市税収入や地方交付税の落ち込み、これまでの借金返済など、市の財政運営の厳しい状況は変わらず、行財政改革も進めながら、よりいっそう効率的な行政運営を行わなければなりません。

抱し、連携しながら「協働」を進めるため、情熱を持つ市民によるパッション・ミーティングの開催など、「市民参加」が基本となっています。こうした背景のもと、留萌市は、「9つの重点項目」【下欄参照】に沿って、今年（平成15年度）の仕事を進めます。ここでは、留萌市の今年のしごとをご紹介します（予算額は、万円未満切り捨て。カッコ内は国などの経費を含む総事業予算額）。

【新規】市民活動助成事業
元気なまちづくりを目指し、多くの市民の利益につながる市民活動を推進し、市民の積極的な社会貢献活動を応援するため、留萌市市民活動の推進に関する条例が制定されました。この条例に基づいて設置された基金を財源に、条例の定める市民活動を推進するため、必要な事業の経費を助成します。

【継続】新火葬場建設事業 （一部事務組合事業）

4億9766万円
留萌市と小平町とで新しい火葬場を建設します。建物は、鉄筋コンクリート造（一部2階建）で、周辺の環境に調和したデザインと色調。内部は、人生の終焉の場にふさわしいゆとりのある落ち着いた雰囲気。また公害防止に万全を期し、無煙無害の施設とします。炉数は、火葬炉3基、汚物炉1基。駐車場は、自家用車用37台、障害者用3台、大型バス2台。

9つの重点項目

- 留萌産業活性化プロジェクトの推進
- 民間活力の導入など市民と行政の協働のまちづくりを進める
- 少子・高齢化対策と福祉・保健・医療の一体的推進
- 中心市街地活性化事業の促進
- 幹線国道をはじめ道路網の整備促進と上・下水、治水対策など都市基盤の整備充実
- 留萌港の整備とフェリーなど国内流通や対岸貿易の拠点化を目指す取り組み
- 産業構造の変化に対応する雇用拡大対策の検討
- 市町村合併について具体的な協議・検討を進める
- 国・地方を通じた行財政危機を乗り越えるための改革の徹底

【新規】母子通園センター 通園補助費

28万円
通園センターに通園する心身障害児に対して、往復の交通費の一部を助成します。

【新規】地域サロン（宅老） 推進事業

50万円
介護予防・生活支援の必要が高齢者を対象に、地域の公共施設等で健康相談、レクリエーションなどを行い、介護が必要な状態になることを予防し、家庭での閉じこもりを防ぎ、交流を図ります。

【新規】沿岸漁業振興対策事業

264万円
新漁協の合併を支援し、沿岸漁業をさらに振興するため、漁協が実施する沿岸漁業振興対策事業（留萌市受益分に補助します）。対象は、次のとおりです。
①アワビ種苗放流事業
②ウニ人工種苗追跡効果調査
③ウニ深浅移植事業
④各種試験調査（留萌港内カキ養殖試験等）

【継続】緊急地域雇用創出特別 対策推進事業

1,654万円
厳しい雇用・失業状況に対する応急措置として、地域の実状に応じ、創意工夫に基づいた事業を実施し、地域の緊急かつ臨時的な雇用・就業機会の創出を図ります。

②るもいの味覚再発見事業 （再掲）

30万円
「地産地消・スローフード」をテーマに、地元食材の地元消費の拡大を目指し、「すし」をメインに、創作料理や商品の見本市を開催します。

③ファン200万人獲得事業 （再掲）

38万円
「リンゲージ・アップフェスティバル事業」への積極的な参加により、札幌圏における留萌産品の消費・販路の拡大を目指します。

【継続】中心市街地活性化先進 事業

100万円（600万円）
「留萌市中心市街地活性化基本計画」に組まれたソフト事業について、商店街が実施する事業に、国及び道の補助を活用して規模の拡大と内容の充実を図り、中心市街地の賑わい、点から線への人の流れを創出し、商業活性化を促進します。

■平成15年度 留萌市の主要施策一覧

事業名		事業名	
事業名	予算額	事業名	予算額
☆ 市民活動助成事業	300万円	★ 緊急地域雇用創出特別対策推進事業	1654万円
★ 合併検討事業	37万円	☆ 地域経済活性化対策プロジェクト	386万円
☆ 行政情報ネットワーク事業（LGWAN）	998万円	★ 中心市街地活性化先進事業	100万円 (600万円)
★ 新火葬場建設事業（一部事務組合事業）	4億9766万円	★ 地籍調査事業	2341万円
★ 合併処理浄化槽設置整備事業	711万円	★ フェリー就航促進事業	277万円
★ ごみ袋支給事業（低所得者対策）	227万円	★ 港湾整備事業	5億6530万円 (25億1240万円)
☆ 精神障害者ホームヘルプサービス事業	38万円	★ 生活道路整備事業	9400万円
☆ 母子通園センター通園補助費	28万円	★ 防雪柵設置事業	2300万円
☆ 母子家庭等ホームヘルプサービス事業	7万円	☆ 除雪車購入事業	2843万円
☆ いきいき銭湯事業	25万円	☆ 日東団地緊急避難用道路整備事業	300万円
☆ 地域サロン（宅老）推進事業	50万円	★ 公営住宅ストック総合改善事業	2819万円
★ 低所得者介護保険料独自減免事業	(保険料収入) △36万円	★ 沖見海浜公園整備事業	6400万円
★ 低所得者介護サービス利用料独自減免事業	100万円	★ 船場公園整備事業	3045万円
☆ 小規模土地改良事業	594万円	★ 神居岩桜の丘整備事業	350万円
★ 道営土地改良総合整備事業	300万円	☆ まちづくり基本調査事業	1500万円
★ 道営ふるさと農道緊急整備事業	2250万円	★ 公共下水道整備事業	7億2600万円
★ 森林整備地域活動支援交付金事業	788万円	★ 新信砂浄水場整備事業	2億6100万円
★ 市有林整備事業	1247万円	☆ 学校評価システム調査研究事業	3万円
★ ふるさとの森育成事業	162万円	☆ 留萌小学校耐力度調査事業	669万円
☆ 沿岸漁業振興対策事業	264万円	☆ 海のふるさと館大規模改造事業	3400万円
☆ 北空知・南留萌広域観光連絡協議会負担金	100万円 (680万円)	☆ 旧佐賀家漁場整備検討委員会設置事業	129万円
★ るもい呑湯まつり事業	1000万円 (2000万円)	★ 市民センター大規模改造事業	1700万円

※予算額は、万円未満切り捨て。（ ）は、国などの経費を含む総事業予算額。

①対岸貿易交流促進事業
（再掲） 174万円
国際的プロジェクトが行われているサハリンに目を向け、留萌港の活用・人材研修・企業の事業参加、観光客受け入れを積極的にを行い、地域経済の活性化を図ります。

⑦IT・情報化対応事業

融雪機をもいくん製作研究事業

④ファン200万人獲得事業

るもいの味覚再発見事業

③賑わい交流事業

経済の活性化と促進を図るため、次のプロジェクトを行います。

【新規】地域経済活性化対策 プロジェクト

386万円